

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	利用者から「何かお手伝いさせて下さい」「手悪さでもしたい」等、希望があった時、すぐにその希望に応えられないことがある。その時の利用者の想いや願いを感じながら対応できない職員が多い。	日常的に利用者の個々の力に合わせた活動ができ、楽しみや励みになることが生活の中に増える。利用者と職員が力を合わせた、「ちぎり絵」を制作することが出来る。	「お手伝いや、何かしたい」と利用者の希望があった時に利用者の想いや願いに応じていく体制を整えていく。色紙や包装紙を準備し、ちぎったり、切ったりして画用紙に貼っていくことで、ちぎり絵の下準備になるものを作っていく。ちぎり絵は四季を感じる事が出来る作品となり、ホールや居室に飾り、見て楽しむことが出来る。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。